

市制施行百周年記念事業

新横須賀市史 別編 考古

第8回配本

—販売中—

B5判 1,136頁／価格(税込)4,000円



旧石器時代 打木原遺跡
陥穴列(長井)



弥生時代 佐原泉遺跡全景(佐原)



縄文時代 夏島貝塚 夏島
式土器(夏島町)



古墳時代 蓼原古墳
出土埴輪彈琴男子
椅座像(神明町)

旧石器から近代まで
横須賀市内の遺跡を網羅!



古代 乗越瓦窯址全景(秋谷)



中世・近世 向井将監正方夫妻墓
(池田町・大津町)



近代 観音崎第2砲台跡
観測所(鴨居)

編集・発行 横須賀市

【購入方法】

直接購入される方

横須賀市役所 本庁舎 1階 市政情報コーナー・各行政センター・役所屋にて販売。

郵送でお求めの方

書籍の代金と送料を、現金書留で下記市政情報コーナー宛お送りください。

~~送料は発送地域によって異なります。県内の方は1冊 600円です。他都道府県の方、2冊以上または市史研究などと合わせて購入される方は、送料を市政情報コーナーへお問い合わせください。~~

※住所・氏名・ご希望の書籍名・冊数を必ずご記入ください。

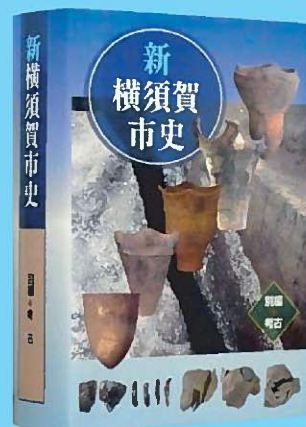
横須賀市役所 市政情報コーナー

〒238-8550 神奈川県横須賀市小川町1-1番地 電話:046-822-8186

書籍の内容についてのお問い合わせ

横須賀市総務部総務課 市史編さん担当

電話:046-822-8150 FAX:046-827-4741 E-mail:shishi-ga@city.yokosuka.kanagawa.jp



新横須賀市史 別編 考古の特徴

本書は、横須賀市域の考古学資料をまとめた刊行物です。市内の遺跡総数は550余ありますが、旧石器時代～近代までの各時代遺跡のうちから、その内容の重要性にかんがみ109の遺跡を紹介しています。遺跡の各説に先立って、考古学的な時代区分と横須賀市域における各時代の概要を掲載しています。遺跡の各説は、遺跡ごとに写真や図を多く交えて、普段目にする機会の少ない人にも考古学の魅力を分かりやすく紹介し、巻頭のカラーページでは、とりわけ注目される興味深い資料写真を掲載しました。

■旧石器時代

26000年前頃の陥穴が多数検出された打木原遺跡、ほぼ同時期の陥穴が発見された高原北遺跡・一本松遺跡などを出土遺物とともに紹介しています。

■縄文時代

土器型式名の付いた田戸遺跡や古くから著名な夏島貝塚、茅山貝塚、吉井貝塚、江戸坂貝塚などを未発表資料も含めて紹介しています。

■弥生時代

中期～後期にかけて丘陵・砂堆上など市内の各遺跡から出土した土器を中心として、未発表であった蛭畑遺跡・溝尾遺跡などについても紹介しています。

■古墳時代

遠方の土器が多量に出土した集落遺跡や爆発的に盛行した横穴墓群などのほか、市史編さん

のために発掘調査された大津古墳群についても紹介しています。

■古代

東海道が三浦半島を通過していた頃に営まれた生活遺跡や、県内最古級とされる宗元寺跡などの古代寺院に瓦を供給した瓦窯址を中心に紹介しています。

■中世・近世

三浦一族に関わる衣笠城をはじめとした城郭址・寺院址・経塚・やぐらなどのほか、近世では浦賀湊の繁栄を支えた燈明堂跡などについても紹介しています。

■近代

横須賀製鉄所跡の副首長ティボディエ官舎地点、陸軍の沿岸砲台跡、横須賀海軍工廠跡や高角砲台跡などを出土遺物とともに紹介しています。

刊行計画(平成・年度)

年	書籍名	年	書籍名
15	資料編 古代・中世Ⅰ	22	資料編 近現代Ⅲ
16	資料編 近世Ⅱ		通史編 近世
17	資料編 近現代Ⅰ		通史編 自然環境・原始・古代・中世
19	資料編 古代・中世Ⅱ	23	別編 軍事
	資料編 近世Ⅰ		別編 民俗
20	資料編 近現代Ⅱ	24	別編 民俗
21	別編 文化遺産	25	通史編 近代・現代
	別編 考古		別編 年表



新横須賀市史刊行のお知らせ
 新横須賀市史は、市制施行百周年を記念して刊行する、本市初めての本格的な市史です。今回刊行の「別編考古」は、別編の2巻目になります。そのほか、毎年一回刊行の「市史研究横須賀」(創刊号(第9号)や、写真集なども刊行しています。